

東京江東ロータリークラブ

2021~2022年度 テーマ

Vol. **60**

No. **3**

第2816例会
2021年10月12日号

Serve to Change Lives
奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために
RI会長 ジュカール・メータ 地区ガバナー 若林 英博

誓願成就
~ 願いはかなえよう~
クラブ会長 小嶋 映治

今日の卓話

クラブフォーラム

月間に因んで 社会奉仕委員会

たんぽぽクラブ 代表 嶋田 知詠子様

次回例会案内

自衛隊東京地方協力本部
城東地区隊 隊長 洞口 誠樹様

E-mail:koto.rc@sweet.ocn.ne.jp http://www.koto-rotary.jp

例会報告

7/6 訂正出席率 100%
10/5 会員数 20名中 18名
出席率 90%



【ゲスト】

熊川 興亮様 (株)滋賀原木
楊 清琇さん (米山奨学生)

会長・幹事報告

- 本日11時より10月度定例理事会を開催しました。
- 9/27 (月) 東分区分親ゴルフ大会を水海道GCで開催しました。
- 10/3 (日) 地区立法案検討委員会〔Zoom〕に鈴木会員が出席致しました。
- 10月のロータリー為替レートは1ドル@112円になります。
- 配布物：米山記念奨学事業豆辞典、ロータリーの友8月・9月号、2020-21年度IM報告書、「世界ポリオデートレインジャック」プロジェクトフライヤー、週報バインダー、ロータリー財団確定申告用寄付金領収書
- 回覧：米山学友の群像(学友会特集号)、深川学童少年軟式野球大会報告書、ファミリーハウス通信(秋)

ニコニコボックス



- 小嶋会長：お久しぶりです。皆様のお顔が見れて嬉しいです。
- 板倉幹事：例会久しぶりですね。ゴルフ大会はみなさん協力ありがとうございました。
- 平手副会長：お久しぶりです！ヨウさん卓話楽しみにしております。
- 小野会長エレクト：今日から例会再開ですね。皆さんに会えてうれしいです。
- 大島君：久しぶりです。よろしくお願ひします。
- 鈴木君：通常例会に戻りました。例会を楽しみましょう。
- 菅澤君：永い間お世話になりました。
- 伊藤(三)君：長い間休会続きでしたが、例会が開始されるようになりましたので、皆さんで楽しんでいきましょう！
- 大澤(秀)君：やっと例会が出来るようになり嬉しいです。
- 鯉淵君：やっとコロナ明けです。皆様に会えて嬉しいです。
- 大澤(栄)君：お久しぶりです！
- 末次君：今日の卓話楽しみにしています。
- 益子君：久しぶりの例会楽しみです。宜しくお願ひします。
- 関口君：ヨウさん、本日は宜しくお願ひ致します。
- 伊藤(海)君：今日もよろしくお願ひします。
- 堀君：皆様お久しぶりです。
- 河西君：久しぶりの再会、皆様宜しくお願ひします。

●合計 71,000円
●累計 154,000円

☆今週のワンポイントレッスン (No.3)

● S.A.A.の役目

***sergeant at arms** 武装軍曹の意味で、本来は英国王室・議会の守衛官です。ロータリーでは「会場監督」です。

★例会場の気品と風紀を守り、例会の使命が発揮できるように設営マネージするという役目です。ロータリーの本質である「親睦から奉仕へ」の出発点は例会であり、ロータリーの基本活動をマネージする役目で、S.A.A.はリラックスした親睦ムードを作る事が大事。

★風紀の維持

私語、早退、無断欠席がないように気配りしましょう。スピーチや卓話がある時、私語があるとスピーカーに失礼であると同時に他の会員の邪魔になるので、S.A.A.の襷や紀章の手前、勇気をもって注意をするように心がけましょう。

例会時間の60%出席していれば「出席」になるというので、途中で退場する人がありますが、これは6割ロータリアンで一人前のロータリアンではありません。

S.A.A.から「ごゆっくり1時間おくつろぎください」程度のアナウンスやポスターなどが場合によっては必要かもしれません。

★訪問者(ゲストや卓話者)に対する配慮
来訪時の歓迎だけでなく、退出時の歓送も忘れないように心がけましょう(クラブの最終印象は閉会時の印象によって決まります)。

★S.A.A.は重要な役柄

クラブの長老や前会長がS.A.A.を務めているクラブもあるようです。

事務局は午前10時から午後4時まで、囲碁や将棋・談話室として利用できます。掲示板も活用してください。

●例会場/東京都江東区東陽6-3-3 ホテルイースト21東京内 TEL:03(5683)5683 ●例会日/毎週火曜日 12時30分~1時30分
●事務局/東京都江東区東陽6-3-3 ホテルイースト21東京内 TEL:03(5632)3777 FAX:03(5632)3737



専任しよう みんなの人生を豊かにするために

米山奨学生 楊 涓琇 さん

米山奨学生
楊 涓琇
(ヨウ イクシュウ)

皆様、こんにちは。米山奨学生のようにくしゅうと申します。

今日の卓話で何を話すかとても悩んでいましたが、学校の研究内容よりも私が日本語を学んだ理由と近況についてお話した方が面白いと思いますので、今日はそちらのお話を用意しました。

最初は少しだけ、私の近況についてお話したいと思います。

先日ロータリークラブのご招待で人生初めて日本伝統文化の能を観賞しました。正直に申し上げると難しすぎて、内容はよくわかりませんでした。ただ、観覧中、時の流れがゆったりとした感じで、とても日本らしい雰囲気、素敵でした。

では、本題に入り、私が日本語を学ぶきっかけの話です。

私は中学校1年生の夏休みに北海道でホームステイをするのをきっかけに日本語を学び始めました。

最初は日本語ができなくて、単語でなんとかか会話をしていました。

1ヶ月経て、自分の考えなどを自分の口で話せない悔しさで日本語をちゃんと勉強すると決意しました。

そして高校生になると、私は日本語学科のある高校を選びました。

そこで恩師に出会い、たくさん厳しく教えていただいたおかげで、2年で日本語能力試験最高級のN1に合格することができました。その後も、留学生一位の成績で現在の大学に入学しました。

あまり両親に負担をかけたくないため、日本に留学して以来、家賃と生活費は全て自分で稼ぐようにしています。そんな勉強とバイトしかない日々ですが、3年生の秋頃、学校から米山奨学生の推薦をいただき、今まで勉強も仕事も全力でやってきてよかったとその時心から思いました。

また、毎月の奨学金ですが、主に大学で使う出費と普段の生活費に使用しています。この奨学金のおかげで、私は昔みたいにハードなスケジュールで働かなくても大丈夫になり、もっと勉強に集中することができました。就職活動もありがたいことに複数の大企業から内定が出ました。

私はこれまで頑張ってきた種たちが、奨学金のおかげで開花できたと思っています。学生生活も残り半年、悔いのないよう色々なことにチャレンジして充実させたいです。奨学生としても、ロータリアンの方々がたくさん交流したいと思います。



7月～10月おめでとう



(株)滋賀原木 熊川 興亮様



東分区懇親ゴルフ大会報告

■ 会長 / 小嶋 映治



在籍49年 菅澤運一君

■ 会長エレクト / 小野 綾子



米山奨学金授与

■ 幹事 / 板倉 健司